

2020 nanaho Cup 山梨県U-12サッカー大会開催要項

主催 山梨日日新聞社、山梨放送、（一社）山梨県サッカー協会
協賛 株式会社 七保
主管 （一社）山梨県サッカー協会 4種委員会

1. 開催日 令和2年9月13日(日)、10月17日(土)、18日(日) 予備日10月11日(日)

2. 日程 9月13日(日) 予選トーナメント 小瀬補助(2面) 日世南アルプス(2面)
予備日10月11日(日) 初狩憩いの公園(1面) きらら(1面)
塩山総合グラウンド(2面) プラッツ(1面)
10月17日(土) 予選トーナメント2日目 押原公園(人工芝)
10月18日(日) 準決勝・決勝 閉会式 押原公園(人工芝)
※開会式は行いません。

3. 参加資格 ①令和2年度日本サッカー協会4種登録済みの選手であること。
②選手は大会初日から最終日までの大会期間中移籍し、2チームに出場することは出来ない。
③スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。
④会場確保及び運営等に協力できるチームであること。

4. 参加申込方法

★参加希望チームは、7月12日(日)までに「大会参加希望」を地区理事に提出。

各地区理事は、7月17日までに事業運営部長に通知する。

★参加チームは、KICKOFFより「大会エントリー」申請を行うこと。

①申請期間は、令和2年8月1日(土)～8月31日(月)

②大会名「2020 nanaho Cup 山梨県U-12サッカー大会」

③申請後は、地区広報部(一次承認者)へ連絡し、最終承認後「大会申込書」=「エントリー票」のプリントアウトが可能となる。

④チーム役員及び選手の追加、または変更を希望する場合は、各地区承認者への連絡が必要となる。

5. 大会規則

①(公財)日本サッカー協会「8人制サッカールール」による。(一部ローカルルールを適用する。)

②大会登録人数は20名とするが、試合登録は16名とし、密を避けるためベンチ入りは交代8名の選手のみとする。

③交代ゾーンは設け、交代はビブスを使用せずに背番号でチェックする。用具と同時に4審によりチェックを行った後「自由な交代」を行う。

④開始予定時刻に8人未満のチームは不戦敗となり、0-5のスコア一扱いとする。

⑤全試合メンバー表を提出する。(試合開始30分前までに)

⑥ベンチ入りチーム役員(最低1名はD級以上の有資格者)は2名以上3名以内とし、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行う。

⑦ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側。

⑧照合のため、メンバー表・エントリー票の提示を必要とする。

*第1日は、会場責任チームがメンバー表及び選手本人を選手証またはエントリー票(顔写真付き)と照合する。(第1試合目のみ・照合後直ちに返却)

*2日目以降は、全試合で照合する。

*選手証に不備があった場合は、当該選手又はチームは試合に出場できない。

⑨大会期間中に退場処分または累積警告2回を受けた選手は、次の1試合出場停止とする。

なお、当該試合の主審は、審判報告書に処分内容を記載し試合会場運営者に提出すること。

⑩用具、ユニフォームについては、日本協会規則に準ずるが、一部、関東FA第4種委員会運用緩和策の内容を適用する。シューズは固定式ポイントとすること。

⑪本大会はシードチームを設けない。1日目に関してはコロナウイルスの影響で地域間を超えた試合が行えない可能性もあるために、近隣チームのトーナメントとする。

⑫組み合わせ抽選については、8月29日(土)全体会議時に行う。

6. 試合方法

- ①予選は、3日間のトーナメント方式で行う。
- ②試合時間は、20分－5分－20分とし、1日目においては、同点の場合にはPK戦とする。
2日目以降においては、同点の場合には5分2回の延長戦を行い、決しない場合はPK戦とする。
- ③試合球は4号検定皮製ボールを使用し、当該チームの持ち寄りとする。（最終日は協会が準備する）
- ④**審判は4人制とする。各チーム必ず2名の審判要員を帯同し、審判着を上下着用しワッペンをつける。**審判要員は、必ず試合会場運営者に審判証（写真貼付）の提示をすること。（スマホ等を用いてのデータによる確認を有効とする。）1日目は第1試合の審判を第3試合のチーム（分担協議）が行い、第2試合以降は試合後のチームが担当する。（後審制、**原則として勝ちチーム主審・4審（分担協議可能）**）2日目の主審・4審は審判部が担当し、副審は前の試合のチーム帯同審判が担当する。（第1試合は、副審も審判部）
最終日は審判部が全ての試合を担当する。

7. 暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環としてマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置することがあります。気づきがあった場合は、当該チームまたは指導者に対してお話しする場合があります。

8. その他 ①雨天実施とする。ただし、4種委員会理事会が実施不可能と判断した場合に限り日程変更を指示する
②会場運営責任者は、当日午後4時までに試合結果を下記に連絡すること。

鈴木和幸（広報部長） FAX 055-251-7164 携帯 090-8110-2710

9. 問い合わせ先

大会運営責任者 理事：戸田昭人・理事：望月一徳・理事：中込和義

事業運営部長 **三科健二郎 090-2255-1595**

峡北会場責任者 福田和久 090-4709-8503 峡中会場責任者 望月一徳 090-4840-1205

甲府会場責任者 志村 祐 090-7412-7692 峡東会場責任者 廣瀬 幸司 090-1208-7119

郡東会場責任者 野口 徹 090-2673-4838 郡南会場責任者 近藤 暁 090-3212-9757

ユニフォーム等に関する関東F A第4種委員会運用緩和策

- 1、本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ①正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ②主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ③前項の場合、主審は、両チームの各2組のうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- 2、正・副2着のユニフォームについて
 - ①ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。ただし、ビブス等は不可。
 - ②ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同系色でもよい。
- 3、アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色について
 - ①アンダーシャツの色は問わない。ただし原則として、チーム内で同色のものを着用する。
 - ②アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則として、チーム内で同色のものを着用する。
- 4、ソックステープ等の色について
 - ①ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。